



管理職、リーダー向け コーチング研修

タイプ分けによるメンバーとの効果的な関わり方

株式会社ハート・ラボ・ジャパン
代表取締役 知識 茂雄



メンバー一人ひとりのやる気と能力を引き出し、成果、アウトプットを最大化させるには、メンバーそれぞれの思考のクセ、タイプに沿った関わり方をする必要があります。

まず管理職、リーダーが自分自身のタイプを知り、自分とは異なる部下のタイプを知ることで、無用なすれ違いを減らし、効果的な関わり方ができるようになります。

本研修では、多様な参加者のタイプを見ていくことで、自己理解、他者理解を深め、より効果的なコーチングスキルの発揮の仕方を習得していただきます。



カリキュラム案

時間	項目	内容
7時間程度	<ul style="list-style-type: none">①アイスブレイク②人の多様性を知る③タイプ分け簡易診断④タイプごとの言動の違い⑤すれ違いのメカニズム⑥タイプ別の承認の仕方⑦タイプ別の効果的な関わり方⑧行動宣言	<ul style="list-style-type: none">・緊張ほぐし・自分のあたり前は、他人のあたり前ではないことを理解します・簡易的なタイプ分けで、自己理解を深めます・他者のタイプを知ることで、他者理解を深めます・タイプの違いによるすれ違いのメカニズムを理解します・タイプごとのやる気になる承認ポイントを考えます・グループワークを通して、それぞれのタイプごとの効果的な関わり方を考えます・自らの行動目標を宣言します

※時間は目安です。内容を一部変更することがございます。